

1. 研究室概要

大学名	首都大学東京 大学院		研究者	山崎 公子
			職位	助教
研究領域	水・環境工学		窓口担当	産学公連携センター
研究キーワード	水源保全、浄水処理、污泥処理、物質循環			
住所	〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1			
電話	042-677-2729	E-mail	soudanml@mj.tmu.ac.jp	
FAX	042-677-5640	URL	—	

2. 技術PR事項

『自然と人との共生を考慮した生活基盤整備』

自然が豊かな過疎地や島嶼において、人間生活が自然に与える影響をできる限り小さくするために環境負荷の少ない上・下水道、廃棄物処理システムの構築をめざします

1. 水源保全・水処理の概要

✓ 水源保全

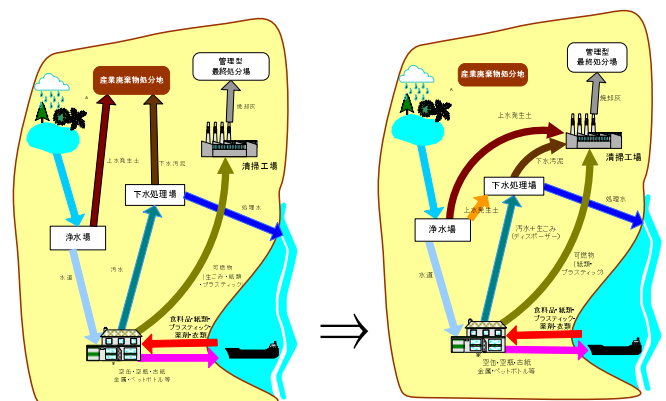
植物を利用した水質改善等、現地に適した保全方法を提案します。また、提案した保全方法を現地実験し、実際に導入した場合のシミュレーション、水質改善策の効果分析、予測評価を行っています。

✓ 小規模事業者での水処理の診断

水質検査を頻繁に実施することが困難な場所において、測定が容易な水質項目のデータを用いた処理対象項目のリアルタイムの水質変動を推定する濃度モデル式を構築します。これにより、個々の浄水処理プロセスの運転維持管理状況の把握・診断を可能にします。

✓ 上下水道・廃棄物を総合的にとらえた生活基盤システムの構築

上下水道・廃棄物処理を物質循環の観点から総合的にとらえ、最終廃棄物、CO₂ 排出量の少ないシステムの改善策を提案します。



環境負荷をかけない廃棄物処理システム

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ 浄水処理の維持管理が難しい浄水場、下水(し尿)処理場を所有する島嶼、山村との連携研究を希望します。
- ◆ 以下の分野での技術相談をお待ちしています。
 - 河川・湖沼などの水環境保全
 - 工場等の廃水処理

3. 特記事項

- 代表論文:小笠原母島における水道水源貯水池の水質保全に関する研究
詳細は土木学会論文集G, Vol.67 No.5(地球環境研究論文集 第19巻), pp.197-204, 2011年9月